

9/13 月祝

輸入小麦3年ぶり下げ

政府売り渡し 来月以降11%安

農林水産省は12日、国が

送った。

輸入して製粉会社などに売り渡す小麦（主要5銘柄）の2023年10月期（10月～24年3月）の平均価格を、23年4月期（4～9月）と比べて11・1%値下げし、1トントあたり6万8240円とする旨を発表した。

相場高騰の一服が背景にあり、家計負担を軽減するための価格抑制策の適用は見

後に小麦粉の販売価格を変更する。農水省は今回の改定で、食パン1斤あたり2・0円、家庭用薄力粉が1・0円、家庭用強力粉が1・0円、家庭用薄力粉が1・0円、家庭用強力粉が1・0円の値下げになると試算した。

売り渡し価格の引き下げは、小麦の米国の主要産地が天候に恵まれ豊作になつたことや海上輸送運賃が下がつた」とが要因という。それでも比較可能な07年4月期以降で、5番目に高い水準となる。ウクライナ危機で小麦が急騰し22年10月期と23年4月期は物価高対策で価格を抑制した。製粉会社は通常、売り渡